委託試験判定結果

2025 年度春夏作芝関係
除草剤・生育調節剤試験判定結果

公益財団法人日本植物調節剤研究協会　技術部

2025 年度春夏作芝関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は，2025 年 11 月 21 日（金）に Microsoft Teams を用いた Web 会議において開催された。

この検討会には，試験場関係者 20 名，委託関係者 46 名ほか，計 73 名の参集を得て，除草剤 9 薬剤（53 点），生育調節剤 2 薬剤（8 点），展着剤 1 薬剤（1 点）について，試験成績の報告と検討が行われた。

その判定結果については，次の表に示す通りである。

2025 年度春夏作芝関係除草剤・生育調節剤試験 判定結果

A. 除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
1. ACN 水和 (旧KH-193) ACN:25% [アグロカネショウ]	コウライシバ	適用性の検討 (コケ類発生初期)(低薬量・低水量拡大)	実・継	実) [(コウライシバ)藻類，コケ類] ・芝生育期，雑草発生始期～盛期 (但し，藻類は発生始期) ・3～4g<200～300mL>/m² ・茎葉処理(全面) 継) ・コケ類発生初期に対する薬量1g/m²(3回処理)での効果，薬害の確認(コウライシバ) ・種類別藻類の効果の確認
2. KYH-2301 SC シクロピラニル(新規):36.2% [協友アグリ]	日本芝	効果・薬害の確認 (一年生広葉雑草発生初期)	継	継) ・効果，薬害の確認(コウライシバ，ノシバ)
	コウライシバ	適用性の検討(ヒメクグ発生初期)		
		適用性の検討(ヒメクグ生育期)		
	ノシバ	適用性の検討(ヒメクグ発生初期)		
		適用性の検討(ヒメクグ生育期)		
	日本芝	薬害の確認(芝萌芽期)		
		薬害の確認(夏季高温期)		
3. MBH-146(改) 顆粒水和 オキサジクロメホン:48.0% [丸和バイオケミカル]	コウライシバ	効果・薬害の確認 (一年生イネ科雑草発生前) 処方間における薬効薬害の同等性確認	－	(作用性)
	ノシバ	効果・薬害の確認 (一年生イネ科雑草発生前) 処方間における薬効薬害の同等性確認		
	バーミューダグラス	効果・薬害の確認 (一年生イネ科雑草発生前) 処方間における薬効薬害の同等性確認		
4. NC-319 顆粒水和 ハロスルフロンメチル:75% [日産化学]	バーミューダグラス	適用性の検討(広葉雑草発生前)	継	継) ・効果，薬害の確認(バーミューダグラス)
	バーミューダグラス	適用性の検討(広葉雑草発生初期)		

A. 除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
5. NHK-061 フロアブル ピラフルフェンエチル:2.0% [ニチノー緑化]	ベントグラス	適用性の検討 (ベントグラスへの侵入コウライシバ生育期)	継	継) ・効果, 薬害の確認(ベントグラス)
6. RGH-1601 SC フェンキノトリオン:18.5% [理研グリーン]	ノシバ	適用性の検討(ヒメクグ生育期)	実・継	実) [春夏作;(コウライシバ)一年生広葉雑草] ・芝生育期 , 雑草生育期 ・0.1mL～0.2mL<100～200mL>/㎡ ・茎葉処理(全面) [春夏作;(コウライシバ, ノシバ, バーミューダグラス, ベントグラス)ヒメクグ] ・芝生育期 , 雑草生育期 ・0.1mL～0.2mL<100～200mL>/㎡ 2回 ・茎葉処理(全面) 注) ・散布間隔は30～45日が目安 ・散布後, 一時的に白化症状が見られる場合がある(コウライシバ, ノシバ) 継) ・効果・薬害の確認 (ケンタッキーブルーグラス) ・倍量薬害での確認(コウライシバ, ノシバ, バーミューダグラス, ベントグラス) ・連用試験での確認(コウライシバ, ノシバ, バーミューダグラス, ベントグラス) ・実証試験での確認(コウライシバ, ノシバ, バーミューダグラス, ベントグラス) ・萌芽期薬害の確認(コウライシバ, ノシバ, バーミューダグラス, ベントグラス) ・高温期薬害の確認(コウライシバ, ノシバ, バーミューダグラス, ベントグラス) ・緑化木への影響の確認
	ケンタッキーブルーグラス	適用性の検討(ヒメクグ生育期)		
	バーミューダグラス	適用性の検討(ヒメクグ生育期)		
7. SQC-2401 SC キンクロラック(新規):35% [Sharda Cropchem Ltd.]	コウライシバ	適用性の検討(一年生雑草生育期)	実・継	実) [春夏作;(ノシバ)一年生雑草] ・芝生育期 , 雑草生育期 ・0.4mL<300mL>, 0.8mL<100mL>/㎡ ・茎葉処理(全面) 継) ・効果, 薬害の確認(コウライシバ) ・薬量0.4mL<水量100mL>での効果, 薬害の確認(ノシバ) ・倍量薬害での確認(ノシバ) ・連用試験での確認(ノシバ) ・実証試験での確認(ノシバ) ・萌芽期薬害の確認(ノシバ) ・高温期薬害の確認(ノシバ) ・緑化木への影響の確認
	ノシバ	適用性の検討(一年生雑草生育期)		
8. SYJ-385 水和 マンゼブ:65% アシベンゾラルS-メチル:0.05% [シンジェンタ ジャパン]	ベントグラス	適用性の検討(藻類生育期)	実・継	実) [春夏作;(ベントグラス)藻類] ・芝生育期, 藻類発生初期 ・3.0g<500mL>/㎡ ・土壌処理(全面) 継) ・藻類発生初期での効果, 薬害の年次変動の確認(ベントグラス) ・藻類生育期での効果, 薬害の確認 (ベントグラス) ・倍量薬害での確認(ベントグラス) ・連用試験での確認(ベントグラス)

A. 除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
9. TH-913H4 フロアブル イマゾスルフロン:40.0% [レインボー薬品]	コウライシバ	適用性の検討 (メヒシバ, アキメヒシバ, エノコログサ発生前)	実・継	実)[春夏作;(コウライシバ)メヒシバ, アキメヒシバ, エノコログサ, 一年生広葉雑草] ・芝生育期, 雑草発生前 ・0.2～0.4ml<200～300ml>/㎡ ・土壌処理(全面) [春夏作; (コウライシバ)チドメグサ類] ・芝生育期, 雑草発生初期 ・0.2ml<200～300ml>/㎡ ・土壌処理(全面) [春夏作;(コウライシバ, ノシバ, ベントグラス, ケンタッキーブルーグラス)一年生広葉雑草, ヒメクグ] ・芝生育期, 雑草発生初期(3葉期まで) ・0.1～0.2ml<200～300ml>/㎡ ・土壌処理(全面) [春夏作;(ベントグラス)コケ類] ・芝生育期, コケ類発生初期 ・0.2ml<200～300ml>/㎡ ・土壌処理(全面) [春夏作;(ベントグラス)メヒシバ, アキメヒシバ] ・芝生育期, 雑草発生前 ・0.1～0.2mL<200～300mL>/㎡ ・土壌処理(全面) 注) ・低薬量では効果の持続期間に注意して使用する 継) ・コケ類に対する効果の確認 (ベントグラス 薬量0.4mL/㎡) ・多年生広葉雑草に対する効果の確認 (コウライシバ, ノシバ, ベントグラス) ・発生前処理での効果, 薬害の確認(ノシバ) ・倍量薬害試験での確認(ベントグラス) ・連用試験での確認 (コウライシバ, ノシバ, ベントグラス, ケンタッキーブルーグラス) ・実証試験での確認 (コウライシバ, ノシバ, ベントグラス, ケンタッキーブルーグラス) ・萌芽期薬害の確認(コウライシバ, ノシバ) ・高温期薬害の確認(コウライシバ, ノシバ, ベントグラス, ケンタッキーブルーグラス) ・緑化木への影響の確認

B. 生育調節剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
1. EVF-2401 OD ホセチル:40.7% [エンバイロサイエンスジャパン]	ベントグラス	ベントグラスの根の伸長および発根促進効果の検討(製剤変更による薬効薬害の確認)	継	継) ・効果, 薬害の確認(ベントグラス)
2. MBF-2419 SC フロリルピコキサミド:10.0% (2025/6/30公開) [丸和バイオケミカル]	ベントグラス	ベントグラスの芽数増加効果検討 (薬量および濃度別の薬効薬害の確認) ベントグラスの芽数増加効果検討	継	継) ・効果, 薬害の確認(ベントグラス)

C. 展着剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
1. MBS-2402 展着 新規化合物:26.0% [丸和バイオケミカル]	日本芝	無人航空機散布における植物成長調整剤の薬効薬害に対する展着剤添加による影響の確認	−	(展着剤)